

令和元年度

中東遠看護専門学校組合会計等
歳入歳出決算審査意見書

中東遠看護専門学校組合監査委員



中看組監第8号
令和2年8月20日

中東遠看護専門学校組合

管理者 袋井市長 原田英之様

中東遠看護専門学校組合

監査委員 鈴木英司

監査委員 大庭通嘉

令和元年度 中東遠看護専門学校組合会計等歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された令和元年度中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算及び附属書類並びに令和元年度中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

- 1 令和元年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書
- 2 令和元年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

ページ

第1 令和元年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書	
1 審査の種類	4
2 審査の対象	4
3 審査の着眼点	4
4 審査の主な実施内容	4
5 審査の実施場所及び日程	4
6 審査の結果	4
7 決算の概要	5
(1) 歳 入	5
(2) 歳 出	6
8 実質収支に関する調書	6
9 財産に関する調書	6
10 基金運用状況調書	7
第2 令和元年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書	
1 審査の種類	8
2 審査の対象	8
3 審査の着眼点	8
4 審査の主な実施内容	8
5 審査の実施場所及び日程	8
6 審査の結果	8
7 決算の概要	9
(1) 歳 入	9
(2) 歳 出	9
8 実質収支に関する調書	10
9 財産に関する調書	10
10 基金運用状況調書	10
第3 まとめ	10

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が一致しない場合及び合計額又は差額を調整したことがある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
 - 「0.0」・・・該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
 - 「－」・・・該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「△」・・・対比又は比較等がマイナスとなったもの
 - 「皆増」・・・前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」・・・本年度に数値がなく全額減少したもの

第1 令和元年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和元年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和元年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市監査委員事務局
- (2) 令和2年7月20日

6 審査の結果

審査に付された令和元年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	令和元年度					平成30年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	300,000	300,000	300,000	100.0	79.4	270,000	30,000	111.1
2 使用料及び 手数料	19,440	18,689	18,689	96.1	4.9	18,645	44	100.2
3 財産収入	102	101	101	99.3	0.1	1	100	10,100.0
4 繰入金	26,000	23,400	23,400	90.0	6.2	0	23,400	皆増
5 繰越金	4,700	4,935	4,935	105.0	1.3	13,106	△ 8,171	37.7
6 諸収入	758	929	929	122.5	0.2	1,000	△ 71	92.9
7 組合債	34,000	30,000	30,000	88.2	7.9	22,500	7,500	133.3
合計	385,000	378,053	378,053	98.2	100	325,252	52,801	116.2

歳入決算額は、予算現額385,000千円に対し、収入済額378,053千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、98.2%(前年度93.2%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると52,801千円(16.2%)の増加となり、構成比は、分担金及び負担金79.4%、組合債7.9%、繰入金6.2%の順となっている。

市町別分担金調書

(単位:千円、人、床)

区分 市町名	人口割(40%)		病床数割(40%)		卒業生数割(20%)		合計
	人口	分担金	病床数	分担金	採用者数	分担金	
磐田市	170,009	42,912	500	35,976	76	26,514	105,402
掛川市	117,834	29,748	500	22,053	37.393	13,046	64,847
袋井市	88,030	22,224		13,923	23.607	61	8,236
			120	8,628			
御前崎市	32,850	8,292	167	12,012	7	2,442	22,746
菊川市	48,179	12,168	250	17,988	18	6,276	36,432
森町	18,461	4,656	131	9,420	10	3,486	17,562
合計	475,363	120,000	1,668	120,000	172	60,000	300,000

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和元年度						平成30年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 議会費	637	597	0	40	93.7	0.1	603	△ 6	99.0
2 総務費	21,730	21,645	0	85	99.6	5.8	25,744	△ 4,099	84.1
3 教育費	359,877	350,394	0	9,483	97.4	93.5	292,845	57,549	119.7
4 公債費	2,743	2,252	0	491	82.1	0.6	1,125	1,127	200.2
5 予備費	13	0	0	13	0.0	0.0	0	0	—
合 計	385,000	374,888	0	10,111	97.4	100	320,317	54,571	117.0

歳出決算額は、予算現額385,000千円に対し、支出済額374,888千円、不用額10,111千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、97.4%(前年度91.8%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると54,571千円(17.0%)の増加となり、構成比は、教育費93.5%、総務費5.8%の順となっている。

8 実質収支に関する調書

令和元年度決算においては、歳入総額378,053千円、歳出総額374,888千円、歳入歳出差引額3,165千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地 無し

イ 建物

(単位:㎡)

区 分	建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
校 舎	5,525.81	0	5,525.81
体 育 館	925.87	0	925.87
駐 輪 場	333.82	0	333.82
合 計	6,785.50	0	6,785.50

(2) 物 品 (50万円以上)

(単位:台、式)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
車 両		4	0	4
事務、医療、教材器具		17	0	17
その他	グランドピアノ	1	0	1
	緞 帳	1	0	1
合 計		23	0	23

(3) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	50,264	△ 8,399	41,865
職員退職手当基金	118,672	101	118,773
合 計	168,936	△ 8,298	160,638

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	50,264	1	8,400	41,865	新規積立額 0 利子積立額 1 基金取崩額 8,400
職員退職手当基金	118,672	15,101	15,000	118,773	新規積立額 15,000 利子積立額 101 基金取崩額 15,000
合 計	168,936	15,101	23,400	160,638	新規積立額 15,000 利子積立額 101 基金取崩額 23,400

第2 令和元年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(地方自治法第292条)

2 審査の対象

令和元年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和元年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市監査委員事務局
- (2) 令和2年7月20日

6 審査の結果

審査に付された令和元年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	令和元年度					平成30年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	37,110	37,110	37,110	100.0	37.4	50,400	△ 13,290	73.6
2 財産収入	1	0	0	0.0	0.0	0	0	—
3 借入金	52,048	45,810	45,810	88.0	46.1	55,260	△ 9,450	82.9
4 繰越金	9,200	11,475	11,475	124.7	11.6	6,795	4,680	168.9
5 諸収入	1,441	4,950	4,950	343.5	4.9	5,190	△ 240	95.4
合計	99,800	99,345	99,345	99.5	100	117,645	△ 18,300	84.4

歳入決算額は、予算現額99,800千円に対し、収入済額99,345千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、99.5%(前年度104.7%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると18,300千円(15.6%)の減少となり、構成比は、借入金46.1%、分担金及び負担金37.4%、繰越金11.6%の順となっている。

市町別負担金調書

(単位:人、千円)

	磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	森町	合計	備考
人数	21	8	6	0	2	0	37	平成25年度返還 免除決定者 2人 平成26年度返還 免除決定者 3人 平成27年度返還 免除決定者32人
金額	21,090	8,482	5,378	0	2,160	0	37,110	平成25年度返還 免除分 2,160千円 平成26年度返還 免除分 3,240千円 平成27年度返還 免除分 31,710千円

(2) 歳出

(単位:千円、%)

区分 款	令和元年度						平成30年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 教育費	99,800	95,400	0	4,400	95.6	100	106,170	△ 10,770	89.9
合計	99,800	95,400	0	4,400	95.6	100	106,170	△ 10,770	89.9

歳出決算額は、予算現額99,800千円に対し、支出済額95,400千円、不用額4,400千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、95.6%(前年度94.5%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると10,770千円(10.1%)の減少となった。

8 実質収支に関する調書

令和元年度決算においては、歳入総額99,345千円、歳出総額95,400千円、歳入歳出差引額3,945千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 債 権

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		貸付	清算		
奨学金貸付金	316,800	56,850	42,060	331,590	

(2) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
奨学基金	15,703	△ 1,259	14,443

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考	
		受入	払出			
奨学基金	15,703	44,550	45,810	14,443	基金償還金	38,550
					新規積立額	6,000
					利子積立額	0
					基金取崩額	45,810

第3 まとめ

中東遠看護専門学校組合は、中東遠地域における看護師の養成を目的として、看護師の資格取得に必要な知識及び技術を習得するため、平成5年4月に東海アクシス看護専門学校を開校した。

本年度の卒業生は55人(前年度56人)で、卒業生全員が看護師国家試験に合格し、5年連続合格率100%を達成した。

また、進路状況は、管内5病院に48人(87.3%)が就職している。

近年の医学の進歩・発展は目覚ましく、医療技術も日々発展し高度化している中、看護師においてもより高度な資質や技術力が求められている。

このような情勢に対応できるよう、時代に即した医療機器や学習環境を整備するとともに、患者やその家族に寄り添うことができる看護師の育成に努められたい。